

## 社会福祉学科の教育

### 教育目的

その人らしい生活を支えるために必要な福祉・心理に関する専門的知識および技術を身につけ、人や地域社会とあたたかい関わりをもち、人権を擁護することのできる人間性豊かな福祉人材の育成を図ることを目的とする。

### 学習教育目標

A 知識・理解力	知識を体系的に理解するとともに、学んだ知識をつないでいくことができる。
B 専門的技術	社会貢献・自己実現に技術が活用できる。
C 論理的思考力	情報や知識を複眼的、論理的に分析し、表現できる。
D 問題解決力	問題を同定し、解決に必要な情報を収集・分析・整理し、その問題を確実に解決できる。
E 自己管理能力	自らを律して行動できる。
F チームワーク・リーダーシップ	他者と協調・協働して行動できる。また、他者に方向性を示し、目標の実現のために動員できる。
G 倫理観	自己の良心と社会の規範やルールに従って行動できる。
H コミュニケーション力	言語や身体を用いて自己・他者の理解を深めるコミュニケーションができる。

### 学科・専攻学習教育目標

A①社会福祉学の基礎的な理解	社会福祉に関する基礎的な知識、技術について理解している。
②ソーシャルワークや介護及び隣接領域等の理解	ソーシャルワークや介護の理解や精神保健・心理等の知識を身につけている。
B①面接技術や生活支援技術、カウンセリング等の能力	対人援助や生活支援に必要な知識・技術について理解している。
②生活ニーズをアセスメントできる力	利用者の立場にたつて物事を判断し、理解していく力を身につけている。
③総合的な支援を計画的に実践できる力	論理的な根拠をもって援助を計画的に実践していく力を身につけている。
C 行動を科学的に理解する力	人間の行動や心理について科学的、客観的に理解できる。
D 問題解決力	問題を同定し、解決に必要な情報を収集・分析・整理し、その問題を確実に解決できる。
EG自己覚知の実践	価値感や倫理観と向き合いながら自らを律し、利用者を理解していくことができる。
F チームワーク・リーダーシップ	他者と協調・協働して行動できる。また、他者に方向性を示し、目標の実現のために動員できる。
H①言語、非言語によるコミュニケーション技術	利用者に合った方法でコミュニケーションを実践できる力を身につける。
②プレゼンテーションを行う力	情報を的確に伝える力や解りやすく説明できる能力を身につける。
③記録や記述を行う力	感じたことや考察したことなどを的確に記録したり、記述することができる。

### 自己形成を進める行動目標10項目(社会福祉学科社会福祉専攻福短マトリックス)

- 1 「私」の経験をもとに考える
- 2 状況や関係を把握して考える
- 3 もう一人の「私」を立ち上げ考える
- 4 「私」宣言をつくる
- 5 自己・他者を理解しコミュニケーションする
- 6 福祉に関わり知識・技術を習得する
- 7 他者に向けて発信する
- 8 「ひと・こと・もの」に働きかける「私」になる
- 9 福祉に関わる専門性を発揮する
- 10 福祉社会に生きる「私」になる

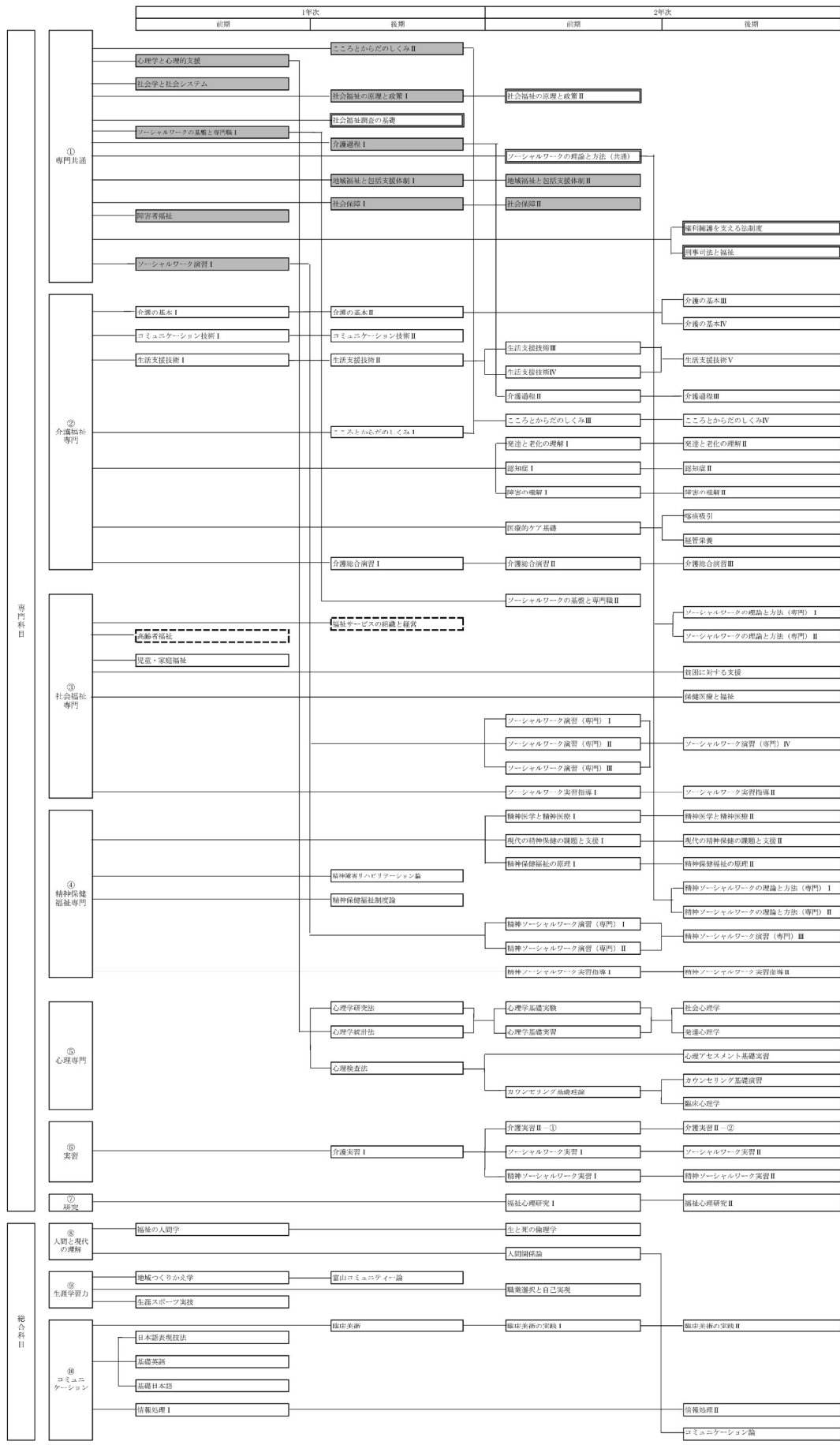
※「学習教育目標(A~H)」と「自己形成を進める行動目標(1~10)」を組み合わせ各授業科目の到達目標を設定する。

履修科目一覧

区分	科目区分	前期			後期			必修科目 選修科目 合計	履修単位 必修 選修 合計	履修科目 必修 選修 合計	履修単位数 必修 選修 合計	履修科目 必修 選修 合計	履修単位数 必修 選修 合計
		前期			後期								
		科目 コード	科目 名称	履修 単位数	科目 コード	科目 名称	履修 単位数						
① 専門共通	① 科目共通	200104	心理学の心理的支援	2	200401	社会福祉の原理と政策Ⅱ	2	200405	精神福祉を支える仕組み	2	2	講義	2
		200108	社会学と社会システム	2	200407	ソーシャルワークの理論と方法 (注通)	2	200406	精神福祉と福祉	2	2	講義	2
		200102	ソーシャルワークの基礎と専門Ⅰ	2	200407	社会福祉と社会システム	2	200406	精神福祉と福祉	2	2	講義	2
		200110	看護学概論Ⅰ	1	200407	社会福祉と社会システム	2	200406	精神福祉と福祉	2	2	講義	2
		200103	ソーシャルワーク概論Ⅰ	2	200412	社会福祉Ⅱ	2	200406	精神福祉と福祉	2	2	講義	2
		200201	介護の基本Ⅰ②	4	200507	介護支援技術Ⅱ②	4	200508	介護の基本Ⅲ	2	2	講義	2
		200205	コミュニケーション技術Ⅰ	1	200508	福祉支援技術Ⅱ②	1	200504	介護の基本Ⅳ	2	2	講義	2
		200209	福祉支援技術Ⅰ②	2	200513	介護支援技術②	2	200521	介護支援技術Ⅴ②	2	2	講義	2
		200219	社会福祉実習Ⅰ②	2	200525	介護支援技術Ⅲ②	2	200524	介護支援技術Ⅵ②	2	2	実習	2
		200215	介護総合演習Ⅰ	1	200218	ここからからのしくみ	1	200227	ここからからのしくみⅣ	2	2	講義	2
					200219	福祉と老化の理解Ⅰ	1	200229	福祉と老化の理解Ⅱ	2	2	講義	2
					200215	介護総合演習Ⅰ	1	200229	福祉と老化の理解Ⅱ	2	2	講義	2
② 介護福祉専門	② 介護福祉専門	200201	介護の基本Ⅰ②	4	200507	介護支援技術Ⅱ②	4	200508	介護の基本Ⅲ	2	2	講義	2
		200205	コミュニケーション技術Ⅰ	1	200508	福祉支援技術Ⅱ②	1	200504	介護の基本Ⅳ	2	2	講義	2
		200209	福祉支援技術Ⅰ②	2	200513	介護支援技術②	2	200521	介護支援技術Ⅴ②	2	2	講義	2
		200219	社会福祉実習Ⅰ②	2	200525	介護支援技術Ⅲ②	2	200524	介護支援技術Ⅵ②	2	2	実習	2
		200215	介護総合演習Ⅰ	1	200218	ここからからのしくみ	1	200227	ここからからのしくみⅣ	2	2	講義	2
		200201	介護の基本Ⅰ②	4	200507	介護支援技術Ⅱ②	4	200508	介護の基本Ⅲ	2	2	講義	2
		200205	コミュニケーション技術Ⅰ	1	200508	福祉支援技術Ⅱ②	1	200504	介護の基本Ⅳ	2	2	講義	2
		200209	福祉支援技術Ⅰ②	2	200513	介護支援技術②	2	200521	介護支援技術Ⅴ②	2	2	講義	2
		200219	社会福祉実習Ⅰ②	2	200525	介護支援技術Ⅲ②	2	200524	介護支援技術Ⅵ②	2	2	実習	2
		200215	介護総合演習Ⅰ	1	200218	ここからからのしくみ	1	200227	ここからからのしくみⅣ	2	2	講義	2
					200219	福祉と老化の理解Ⅰ	1	200229	福祉と老化の理解Ⅱ	2	2	講義	2
					200215	介護総合演習Ⅰ	1	200229	福祉と老化の理解Ⅱ	2	2	講義	2
③ 社会福祉専門	③ 社会福祉専門	200109	消費者生活	2	200402	ソーシャルワークの基礎と専門Ⅱ	2	200402	ソーシャルワークの理論と方法 (専門)Ⅰ	2	2	講義	2
		200114	健康・栄養学	2	200410	ソーシャルワーク概論 (専門)Ⅰ	1	200410	ソーシャルワークの理論と方法 (専門)Ⅱ	2	2	講義	2
					200411	ソーシャルワーク概論 (専門)Ⅱ	1	200411	ソーシャルワークの理論と方法 (専門)Ⅲ	1	1	講義	1
					200412	ソーシャルワーク概論 (専門)Ⅲ	1	200412	ソーシャルワークの理論と方法 (専門)Ⅳ	2	2	講義	2
					200414	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ②	2	200414	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	2	2	実習	2
					200502	精神医学と精神医療Ⅰ	2	200502	精神医学と精神医療Ⅱ	2	2	講義	2
					200504	現代の精神医療の課題と支援Ⅰ	2	200504	現代の精神医療の課題と支援Ⅱ	2	2	講義	2
					200506	精神保健福祉の原理Ⅰ	2	200506	精神保健福祉の原理Ⅱ	2	2	講義	2
					200511	精神ソーシャルワーク概論 (専門)Ⅰ	1	200511	精神ソーシャルワークの理論と方法 (専門)Ⅰ	1	1	講義	1
					200512	精神ソーシャルワーク概論 (専門)Ⅱ	1	200512	精神ソーシャルワークの理論と方法 (専門)Ⅱ	2	2	講義	2
					200514	精神ソーシャルワーク実習指導Ⅰ②	2	200514	精神ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	2	2	実習	2
					200601	カウンセリング基礎Ⅰ	2	200601	カウンセリング基礎Ⅱ	2	2	講義	2
④ 心理学専門	④ 心理学専門	200402	心理学研究法	2	200605	心理学実習Ⅱ (9月) 24日間180h	2	200605	心理学実習Ⅲ (9月) 18日間135h	2	2	実習	2
		200402	心理学研究法	2	200605	心理学実習Ⅱ (9月) 24日間180h	2	200605	心理学実習Ⅲ (9月) 18日間135h	2	2	実習	2
		200402	心理学研究法	2	200605	心理学実習Ⅱ (9月) 24日間180h	2	200605	心理学実習Ⅲ (9月) 18日間135h	2	2	実習	2
		200402	心理学研究法	2	200605	心理学実習Ⅱ (9月) 24日間180h	2	200605	心理学実習Ⅲ (9月) 18日間135h	2	2	実習	2
		200402	心理学研究法	2	200605	心理学実習Ⅱ (9月) 24日間180h	2	200605	心理学実習Ⅲ (9月) 18日間135h	2	2	実習	2
		200402	心理学研究法	2	200605	心理学実習Ⅱ (9月) 24日間180h	2	200605	心理学実習Ⅲ (9月) 18日間135h	2	2	実習	2
		200402	心理学研究法	2	200605	心理学実習Ⅱ (9月) 24日間180h	2	200605	心理学実習Ⅲ (9月) 18日間135h	2	2	実習	2
		200402	心理学研究法	2	200605	心理学実習Ⅱ (9月) 24日間180h	2	200605	心理学実習Ⅲ (9月) 18日間135h	2	2	実習	2
		200402	心理学研究法	2	200605	心理学実習Ⅱ (9月) 24日間180h	2	200605	心理学実習Ⅲ (9月) 18日間135h	2	2	実習	2
		200402	心理学研究法	2	200605	心理学実習Ⅱ (9月) 24日間180h	2	200605	心理学実習Ⅲ (9月) 18日間135h	2	2	実習	2
		200402	心理学研究法	2	200605	心理学実習Ⅱ (9月) 24日間180h	2	200605	心理学実習Ⅲ (9月) 18日間135h	2	2	実習	2
		200402	心理学研究法	2	200605	心理学実習Ⅱ (9月) 24日間180h	2	200605	心理学実習Ⅲ (9月) 18日間135h	2	2	実習	2
⑤ 総合科目	⑤ 総合科目	200001	総合科目Ⅰ	2	200001	総合科目Ⅱ	2	200001	総合科目Ⅲ	2	2	講義	2
		200004	基礎から学ぶ心理学	1	200004	基礎から学ぶ心理学	1	200004	基礎から学ぶ心理学	1	1	講義	1
		200007	基礎から学ぶ心理学	1	200007	基礎から学ぶ心理学	1	200007	基礎から学ぶ心理学	1	1	講義	1
		200011	日本経済発展史	1	200011	日本経済発展史	1	200011	日本経済発展史	1	1	講義	1
		200012	基礎から学ぶ心理学	1	200012	基礎から学ぶ心理学	1	200012	基礎から学ぶ心理学	1	1	講義	1
		200013	基礎から学ぶ心理学	1	200013	基礎から学ぶ心理学	1	200013	基礎から学ぶ心理学	1	1	講義	1
		200014	基礎から学ぶ心理学	1	200014	基礎から学ぶ心理学	1	200014	基礎から学ぶ心理学	1	1	講義	1
		200015	基礎から学ぶ心理学	1	200015	基礎から学ぶ心理学	1	200015	基礎から学ぶ心理学	1	1	講義	1
		200016	基礎から学ぶ心理学	1	200016	基礎から学ぶ心理学	1	200016	基礎から学ぶ心理学	1	1	講義	1
		200017	基礎から学ぶ心理学	1	200017	基礎から学ぶ心理学	1	200017	基礎から学ぶ心理学	1	1	講義	1
		200018	基礎から学ぶ心理学	1	200018	基礎から学ぶ心理学	1	200018	基礎から学ぶ心理学	1	1	講義	1
		200019	基礎から学ぶ心理学	1	200019	基礎から学ぶ心理学	1	200019	基礎から学ぶ心理学	1	1	講義	1
⑥ 総合科目	⑥ 総合科目	200001	総合科目Ⅰ	2	200001	総合科目Ⅱ	2	200001	総合科目Ⅲ	2	2	講義	2
		200004	基礎から学ぶ心理学	1	200004	基礎から学ぶ心理学	1	200004	基礎から学ぶ心理学	1	1	講義	1
		200007	基礎から学ぶ心理学	1	200007	基礎から学ぶ心理学	1	200007	基礎から学ぶ心理学	1	1	講義	1
		200011	日本経済発展史	1	200011	日本経済発展史	1	200011	日本経済発展史	1	1	講義	1
		200012	基礎から学ぶ心理学	1	200012	基礎から学ぶ心理学	1	200012	基礎から学ぶ心理学	1	1	講義	1
		200013	基礎から学ぶ心理学	1	200013	基礎から学ぶ心理学	1	200013	基礎から学ぶ心理学	1	1	講義	1
		200014	基礎から学ぶ心理学	1	200014	基礎から学ぶ心理学	1	200014	基礎から学ぶ心理学	1	1	講義	1
		200015	基礎から学ぶ心理学	1	200015	基礎から学ぶ心理学	1	200015	基礎から学ぶ心理学	1	1	講義	1
		200016	基礎から学ぶ心理学	1	200016	基礎から学ぶ心理学	1	200016	基礎から学ぶ心理学	1	1	講義	1
		200017	基礎から学ぶ心理学	1	200017	基礎から学ぶ心理学	1	200017	基礎から学ぶ心理学	1	1	講義	1
		200018	基礎から学ぶ心理学	1	200018	基礎から学ぶ心理学	1	200018	基礎から学ぶ心理学	1	1	講義	1
		200019	基礎から学ぶ心理学	1	200019	基礎から学ぶ心理学	1	200019	基礎から学ぶ心理学	1	1	講義	1
⑦ 総合科目	⑦ 総合科目	200001	総合科目Ⅰ	2	200001	総合科目Ⅱ	2	200001	総合科目Ⅲ	2	2	講義	2
		200004	基礎から学ぶ心理学	1	200004	基礎から学ぶ心理学	1	200004	基礎から学ぶ心理学	1	1	講義	1
		200007	基礎から学ぶ心理学	1	200007	基礎から学ぶ心理学	1	200007	基礎から学ぶ心理学	1	1	講義	1
		200011	日本経済発展史	1	200011	日本経済発展史	1	200011	日本経済発展史	1	1	講義	1
		200012	基礎から学ぶ心理学	1	200012	基礎から学ぶ心理学	1	200012	基礎から学ぶ心理学	1	1	講義	1
		200013	基礎から学ぶ心理学	1	200013	基礎から学ぶ心理学	1	200013	基礎から学ぶ心理学	1	1	講義	1
		200014	基礎から学ぶ心理学	1	200014	基礎から学ぶ心理学	1	200014	基礎から学ぶ心理学	1	1	講義	1
		200015	基礎から学ぶ心理学	1	200015	基礎から学ぶ心理学	1	200015	基礎から学ぶ心理学	1	1	講義	1
		200016	基礎から学ぶ心理学	1	200016	基礎から学ぶ心理学	1	200016	基礎から学ぶ心理学	1	1	講義	1
		200017	基礎から学ぶ心理学	1	200017	基礎から学ぶ心理学	1	200017	基礎から学ぶ心理学	1	1	講義	1
		200018	基礎から学ぶ心理学	1	200018	基礎から学ぶ心理学	1	200018	基礎から学ぶ心理学	1	1	講義	1
		200019	基礎から学ぶ心理学	1	200019	基礎から学ぶ心理学	1	200019	基礎から学ぶ心理学	1	1	講義	1

(注) ①～⑦は、各区分の必修科目であり、⑧～⑪は、各区分の必修科目と併せて履修することが必要である。  
 ・各区分の必修科目は、各区分の必修科目と併せて履修することが必要である。  
 ・各区分の必修科目は、各区分の必修科目と併せて履修することが必要である。  
 ・各区分の必修科目は、各区分の必修科目と併せて履修することが必要である。  
 ・各区分の必修科目は、各区分の必修科目と併せて履修することが必要である。  
 ・各区分の必修科目は、各区分の必修科目と併せて履修することが必要である。  
 ・各区分の必修科目は、各区分の必修科目と併せて履修することが必要である。

2022年度入学生 履修系統図 社会福祉学科



     社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士資格取得に必要な共通科目  
     社会福祉士・精神保健福祉士資格取得に必要な共通科目  
     介護福祉士資格取得に必要な科目

教育課程の概要





## 看護学科の教育

## 教育目的

看護師として正確な専門知識と安全な技術を身につけ、本人と家族を含めた看護の対象やその対象を支える保健・医療・福祉従事者および地域の人々への理解を深め、信頼関係を形成し、安心感を与えることのできる態度と幅広い教養を身につけ、常に自己を向上させる意欲を備えた看護実践者の育成を図ることを目的とする。

## 学習教育目標

A 知識・理解力	知識を体系的に理解するとともに、学んだ知識をつないでいくことができる。
B 専門的技術	社会貢献・自己実現に技術が活用できる。
C 論理的思考力	情報や知識を複眼的、論理的に分析し、表現できる。
D 問題解決力	問題を同定し、解決に必要な情報を収集・分析・整理し、その問題を確実に解決できる。
E 自己管理能力	自らを律して行動できる。
F チームワーク・リーダーシップ	他者と協調・協働して行動できる。また、他者に方向性を示し、目標の実現のために動員できる。
G 倫理観	自己の良心と社会の規範やルールに従って行動できる。
H コミュニケーション力	言語や身体を用いて自己・他者の理解を深めるコミュニケーションができる。

## 学科・専攻学習教育目標

A①看護の本質・目的の理解	看護に活用される理論の基礎的知識を身につけ、未来で活躍する看護職としてのビジョンを持つ。
②看護の対象の理解	看護の対象であるあらゆる人々と家族の健康と生活についての理解を深める。
③看護の対象を支える保健・医療・福祉従事者および地域の人々への	対象を支える保健・医療・福祉従事者および地域の人々への理解を深める。
③看護の内容・方法の理解	看護実践に必要な内容・方法に関する知識・理解を深める。
B 看護に必要な基本技術の習得	あらゆる場において看護を実践するための応用可能な基本的技術を習得する。
C 看護実践のための論理的思考	さまざまな知識・技術を統合し活用するために論理的に考える姿勢を持つ。
D 看護実践における問題解決	知識を活用し、看護過程の展開ができる。
E 学習継続のための自己管理	学習継続のために心身の健康と行動を自らまたは適切な支援を得て管理できる。
F チームワーク・リーダーシップ	学習目標達成のために、自己の役割を理解し、グループでの学習、実習を遂行できる。
G 看護師としての倫理観	看護の対象である人々を護り、その人々の代弁者となる意識を持つ。
H コミュニケーション力	交流分析等を活用し、コミュニケーションを円滑にすることができる。

## 自己形成を進める行動目標10項目(看護学科福短マトリックス)

- 1 「私」の経験をもとに考える
- 2 状況や関係を把握して考える
- 3 もう一人の「私」を立ち上げ考える
- 4 「私」宣言をつくる
- 5 自己・他者を理解しコミュニケーションする
- 6 看護に関わり知識・技術を習得する
- 7 他者に向けて発信する
- 8 「ひと・こと・もの」に働きかける「私」になる
- 9 看護に関わる専門性を発揮する
- 10 地域社会に看護師として生きる「私」になる

※「学習教育目標(A～H)」と「自己形成を進める行動目標(1～10)」を組み合わせ各授業科目の到達目標を設定する。

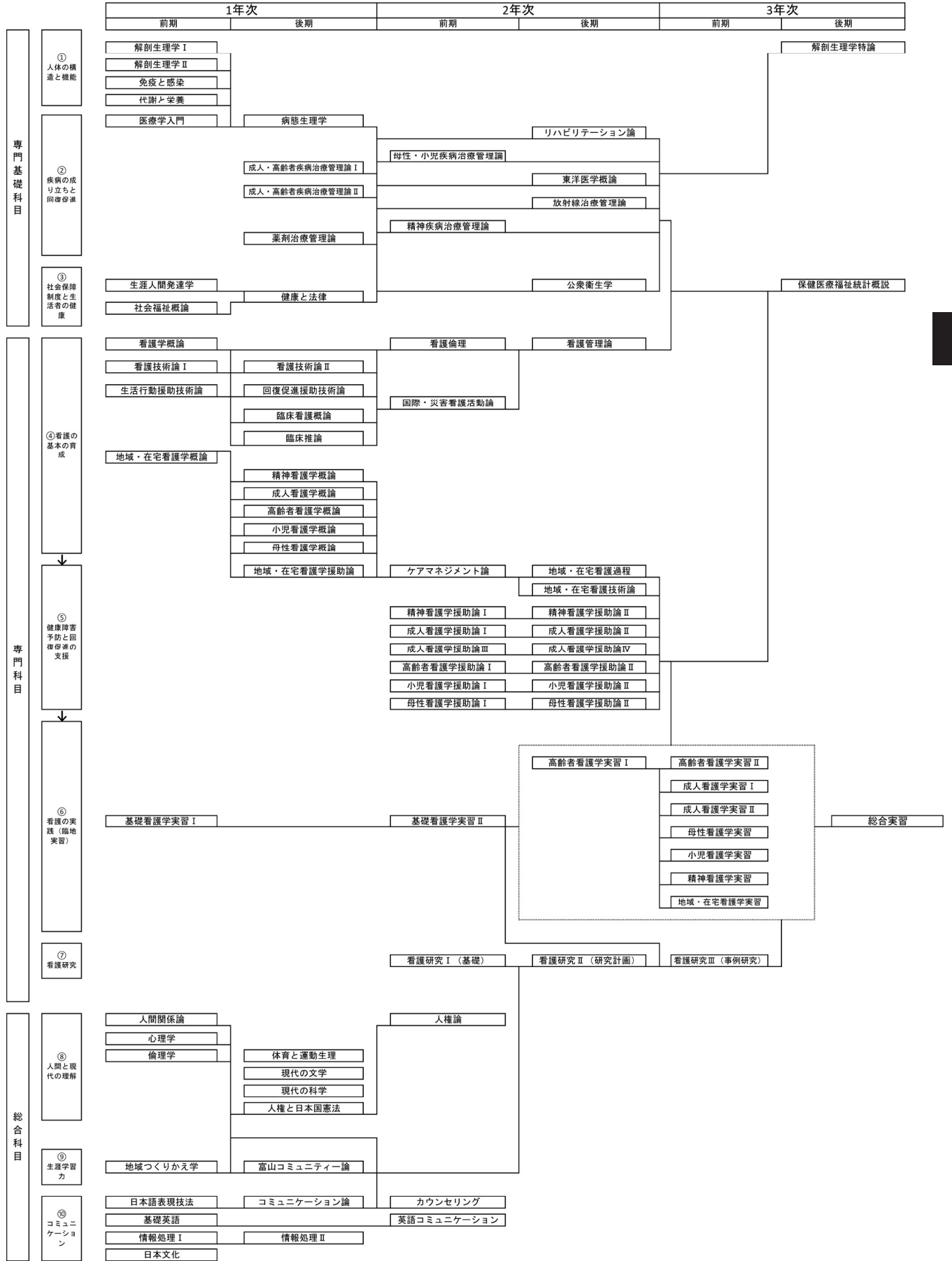
履修科目一覧

看護学科 (2022年度入学生)

科目区分	1年次			2年次			3年次			卒業条件 単位数		
	前期		後期	前期		後期	前期		後期			
	コード	開講科目名	単位数	授業形態	コード	開講科目名	単位数	授業形態	コード		開講科目名	単位数
① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ 合計(84科目)	270201	解剖生理学Ⅰ	2	講義	270209	病態生理学	1	演習	270211	放射線治療管理論	1	講義
	270339	解剖生理学Ⅱ	1	演習	270207	成人・高齢者疾病治療管理論Ⅰ	1	講義	270214	東洋医学概論	1	講義
	270203	免疫と感染	1	講義	270208	成人・高齢者疾病治療管理論Ⅱ	2	講義	270375	リハビリテーション論	1	講義
	270204	代謝と栄養	1	講義	270212	薬剤治療管理論	1	講義	270217	公衆衛生学	1	講義
	270205	医療学入門	1	講義	270218	健康と法律	1	講義	270343	看護管理論	2	講義
	270219	生涯人間発達学	1	講義	270301	看護技術論Ⅱ	2	講義	270383	ケアマネジメント論	1	演習
	270219	生涯人間発達学	1	講義	270305	回復促進援助技術論	2	演習	270393	精神看護学援助論Ⅰ	1	講義
	270219	生涯人間発達学	1	講義	270304	看護技術論Ⅰ	1	演習	270387	成人看護学援助論Ⅰ	1	講義
	270219	生涯人間発達学	1	講義	270304	看護技術論Ⅰ	1	演習	270388	成人看護学援助論Ⅱ	1	演習
	270219	生涯人間発達学	1	講義	270309	臨床看護概論	1	講義	270351	成人看護学援助論Ⅲ	1	演習
① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ 合計(84科目)	270381	生活行動援助技術論	2	演習	270380	臨床推論	2	講義	270351	成人看護学援助論Ⅳ	1	演習
	270381	生活行動援助技術論	2	演習	270311	精神看護学概論	1	講義	270355	高齢者看護学援助論Ⅱ	1	演習
	270381	生活行動援助技術論	2	演習	270312	成人看護学概論	1	講義	270357	小児看護学援助論Ⅱ	1	演習
	270381	生活行動援助技術論	2	演習	270313	高齢者看護学概論	1	講義	270359	母性看護学援助論Ⅱ	1	演習
	270381	生活行動援助技術論	2	演習	270314	小児看護学概論	1	講義	270327	成人看護学実習Ⅰ	3	実習
	270381	生活行動援助技術論	2	演習	270315	母性看護学概論	1	講義	270328	成人看護学実習Ⅱ	3	実習
	270381	生活行動援助技術論	2	演習	270382	地域・在宅看護学援助論	1	演習	270327	成人看護学実習Ⅰ	3	実習
	270381	生活行動援助技術論	2	演習	270382	地域・在宅看護学援助論	1	演習	270328	成人看護学実習Ⅱ	3	実習
	270381	生活行動援助技術論	2	演習	270382	地域・在宅看護学援助論	1	演習	270330	高齢者看護学実習Ⅱ	2	実習
	270381	生活行動援助技術論	2	演習	270382	地域・在宅看護学援助論	1	演習	270360	小児看護学実習	2	実習
270325	基礎看護学実習Ⅰ	1	実習	270326	基礎看護学実習Ⅱ	2	実習	270333	母性看護学実習	2	実習	
① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ 合計(84科目)	270101	人間関係論	2	講義	270392	看護研究Ⅰ (看護研究の基礎)	1	講義	270363	看護研究Ⅲ(事例研究)	2	演習
	270104	*心理学	2	講義	270102	人権論	2	講義	270363	看護研究Ⅲ(事例研究)	2	演習
	270103	*倫理学	2	講義	270107	*現代の科学	2	講義	270363	看護研究Ⅲ(事例研究)	2	演習
	270373	地域づくりかえ学	1	講義	270118	富山コミュニケーション論	1	演習	270363	看護研究Ⅲ(事例研究)	2	演習
	270111	基礎英語	1	演習	270116	コミュニケーション論	1	演習	270363	看護研究Ⅲ(事例研究)	2	演習
	270114	*日本文化	1	演習	270115	*コミュニケーション	1	演習	270363	看護研究Ⅲ(事例研究)	2	演習
	270370	*日本語表現技法	1	演習	270117	情報処理Ⅱ	1	演習	270363	看護研究Ⅲ(事例研究)	2	演習
	270117	情報処理Ⅰ	1	演習	270118	富山コミュニケーション論	1	演習	270363	看護研究Ⅲ(事例研究)	2	演習
	270117	情報処理Ⅰ	1	演習	270118	富山コミュニケーション論	1	演習	270363	看護研究Ⅲ(事例研究)	2	演習
	270117	情報処理Ⅰ	1	演習	270118	富山コミュニケーション論	1	演習	270363	看護研究Ⅲ(事例研究)	2	演習

(注意) ①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩は、各年次に開講される履修すべき専門基礎科目および専門基礎科目がすべて修得されていることを条件とする。〔履修要項:第10条(成績)第6項〕  
 ⑦⑧⑨⑩は「保健医療福祉概論」の評価を以って、卒業を判定する。

2022年度入学生 履修系統図 看護学科



教育課程の概要

※上記の科目以外に、所定の手続きを経て、大学コンソーシアム富山等で開講する単位互換科目等を履修することができる。



## 幼児教育学科の教育

### 教育目的

子どもの保育・教育に関する専門知識、技術を修得し、音楽や図工、体育などを通して、子どもの感性を育む表現力を身につけ、さらに保護者や同じ職場の仲間から信頼される幅広い教養と使命感をもって、子どもたちの幸せをサポートできる人間愛に満ちた保育者、教育者の育成を図ることを目的とする。

### 学習教育目標

A 知識・理解力	知識を体系的に理解するとともに、学んだ知識をつないでいくことができる。
B 専門的技術	社会貢献・自己実現に技術が活用できる。
C 論理的思考力	情報や知識を複眼的、論理的に分析し、表現できる。
D 問題解決力	問題を同定し、解決に必要な情報を収集・分析・整理し、その問題を確実に解決できる。
E 自己管理能力	自らを律して行動できる。
F チームワーク・リーダーシップ	他者と協調・協働して行動できる。また、他者に方向性を示し、目標の実現のために動員できる。
G 倫理観	自己の良心と社会の規範やルールに従って行動できる。
H コミュニケーション力	言語や身体を用いて自己・他者の理解を深めるコミュニケーションができる。

### 学科・専攻学習教育目標

A①保育・教育の本質・目的の理解	福祉や保育・教育の基礎的な知識を身につけるとともに、保育者として必要な役割について理解できる。
②保育・教育の対象の理解	子どもの心身の発達および健康管理についての知識を身につける。
③保育・教育の内容・方法の理解	乳児や障がい児も含め、様々な対象の子どもに対する保育・教育の内容・方法や計画に関する知識を身につける。
B 保育・教育に必要な基礎技術	音楽、造形、体育などの活動を通して子どもの感性を育むことができるよう、それらの基本的な技術を身につける。
C 記録の技術と子どもの理解	授業のレポートや実習報告書などを作成し、子どもの育ちの理解を深め、表現できる。
D 指導計画を立案する力	子どもの生活に即した保育・教育の計画を立案・実施し、自己評価することができる。
E 自己管理能力	自らを律して行動できる。
F 保育者のチームワーク	他者と信頼関係を築き、目標実現のため協力し共に育ちあうことができる。
G 保育者の倫理観	保育者の社会的責任を理解し、子どもの最善の利益に配慮できる。
H 保育者として必要なコミュニケーション力	子どもと信頼関係を築くことができる。また、保護者とコミュニケーションをとることにより家庭や地域社会を理解できる。

### 自己形成を進める行動目標10項目(幼児教育学科福祉短マトリックス)

- 1 「私」の経験をもとに考える
- 2 状況や関係を把握して考える
- 3 もう一人の「私」を立ち上げ考える
- 4 「私」宣言をつくる
- 5 自己・他者を理解しコミュニケーションする
- 6 保育・教育に関わり知識・技術を習得する
- 7 他者に向けて発信する
- 8 「ひと・こと・もの」に働きかける「私」になる
- 9 保育・教育に関わる専門性を発揮する
- 10 子どもの幸せをサポートする「私」になる

※「学習教育目標(A~H)」と「自己形成を進める行動目標(1~10)」を組み合わせることで各授業科目の到達目標を設定する。



履修科目一覧

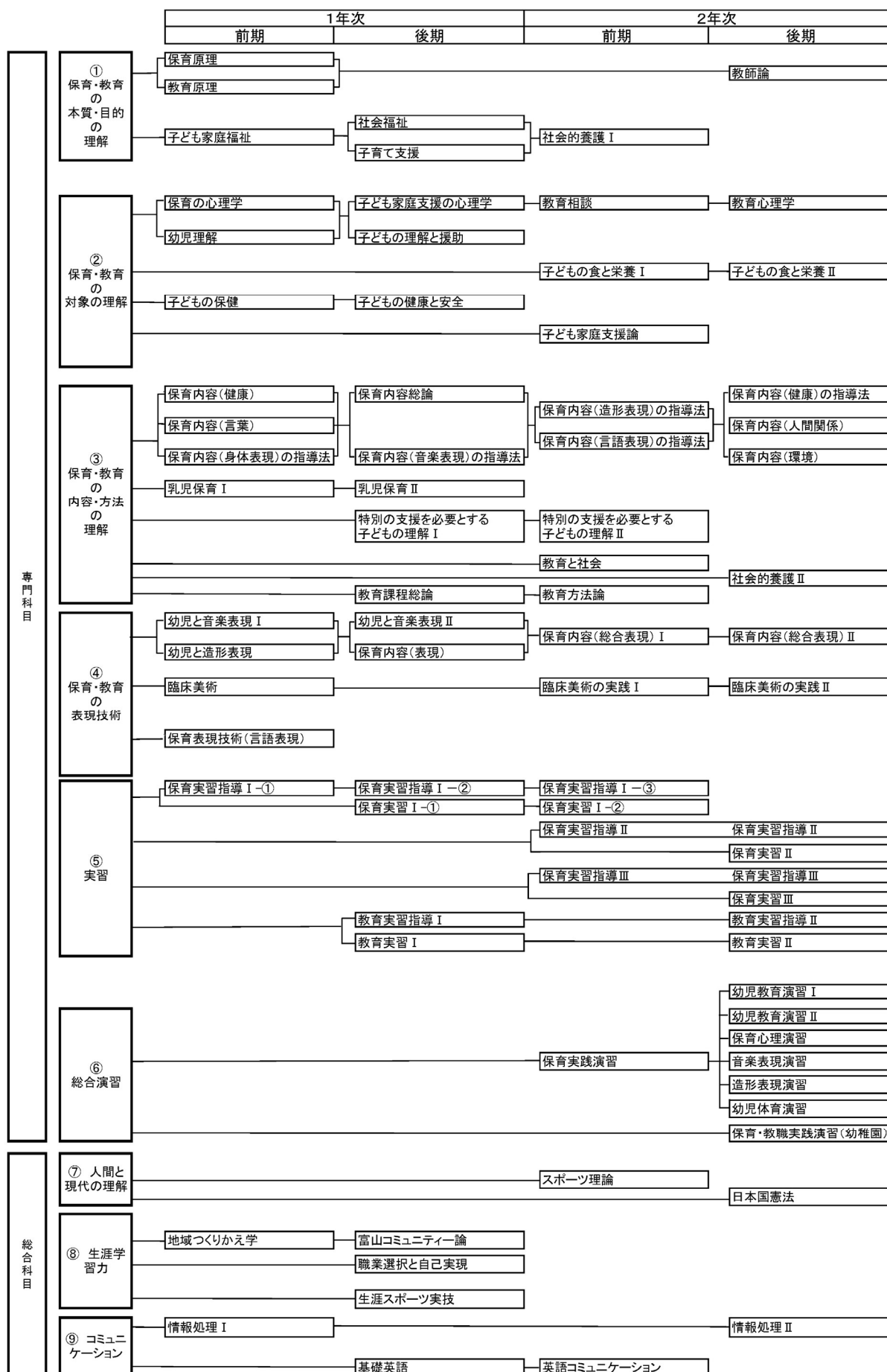
■幼児教育学科(2022年度 入学生)

区分	1年次											2年次											卒業までに必要単位
	前期					後期						前期					後期						
	コード	開講科目名	必修・選択必修	単位数	履修形態	コード	開講科目名	必修・選択必修	単位数	履修形態	コード	開講科目名	必修・選択必修	単位数	履修形態	コード	開講科目名	必修・選択必修	単位数	履修形態			
配当年次開講時期	①	240168	保育原理	◎	2	講義	240161	社会福祉	◎	2	講義	240218	社会的養護Ⅰ	◎	2	講義	240110	教師論	◎	2	講義	卒業までに必要単位	
		240109	保育原理	◎	1	演習	240217	子育て支援	◎	1	演習	240112	教育心理学	◎	2	講義	240196	子どもの食と栄養Ⅱ	◎	2	講義		
		240216	子ども家庭福祉	◎	2	講義	240223	子どもの健康と安全	◎	2	講義	240224	子ども家庭支援論	◎	2	講義	240234	社会的養護Ⅱ	◎	2	講義		
	②	240219	保育の心理学	◎	2	講義	240220	子どもの理解と援助	◎	2	講義	240229	保育内容(造形表現)の指導法	◎	2	講義	240227	保育内容(健康)の指導法	◎	2	講義		必修・選択必修
		240222	子どもの保健	◎	2	講義	240221	子ども家庭支援の心理学	◎	2	講義	240231	保育内容(言語表現)の指導法	◎	2	講義	240123	保育内容(人間関係)	◎	2	講義		
	③	240225	幼児理解	◎	1	講義	240223	子どもの健康と安全	◎	1	講義	240230	保育内容(音楽表現)の指導法	◎	1	演習	240248	保育内容(環境)	◎	1	演習		必修・選択必修
		240247	保育内容(健康)	◎	2	講義	240171	教育課程総論	◎	2	講義	240233	特別の支援を必要とする子どもの理解Ⅱ	◎	1	演習	240234	社会的養護Ⅱ	◎	1	演習		
		240249	保育内容(言葉)	◎	2	講義	240120	保育内容総論	◎	2	講義	240133	教育と社会	◎	1	講義	240207	臨床美術の実践Ⅱ	◎	1	演習		
	④	240228	保育内容(身体表現)の指導法	◎	1	演習	240245	保育内容(表現)	◎	1	演習	240236	幼児と音楽表現Ⅱ	◎	1	演習	240237	保育内容(総合表現)Ⅰ	◎	1	演習		必修・選択必修
		240242	乳児保育Ⅰ	◎	2	講義	240198	乳児保育Ⅱ	◎	1	演習	240206	臨床美術の実践Ⅰ	◎	2	演習	240207	臨床美術の実践Ⅱ	◎	1	演習		
		240180	保育表現技術(言語表現)	◎	1	演習	240232	特別の支援を必要とする子どもの理解Ⅰ	◎	1	演習	240134	教育方法論	◎	1	講義	240238	保育内容(総合表現)Ⅱ	◎	1	演習		
240211		保育実習指導Ⅰ-①	◎	1	演習	240212	保育実習指導Ⅰ-②	◎	1	演習	240237	保育内容(総合表現)Ⅰ	◎	1	演習	240238	保育内容(総合表現)Ⅱ	◎	1	演習			
⑤	240246	幼児と造形表現	◎	1	演習	240145	保育実習Ⅰ-①	◎	2	実習	240146	保育実習Ⅰ-②	◎	2	実習	240182	保育実習指導Ⅱ	◎	2	実習	必修・選択必修		
	240179	臨床美術	◎	2	演習	240182	保育実習指導Ⅱ	◎	2	実習	240183	保育実習指導Ⅲ	◎	2	実習	240183	保育実習指導Ⅲ	◎	2	実習			
⑥	240180	保育表現技術(言語表現)	◎	1	演習	240214	保育実習指導Ⅰ	◎	1	演習	240183	保育実習指導Ⅲ	◎	2	実習	240147	保育実習Ⅱ	◎	2	実習	必修・選択必修		
	240211	保育実習指導Ⅰ-①	◎	1	演習	240150	保育実習Ⅰ	◎	2	実習	240148	保育実習Ⅱ	◎	2	実習	240215	保育実習指導Ⅱ	◎	2	実習			
⑦	240211	保育実習指導Ⅰ-①	◎	1	演習	240212	保育実習指導Ⅰ-②	◎	1	演習	240184	保育実践演習	◎	2	演習	240208	幼児教育演習Ⅰ	◎	2	演習	必修・選択必修		
	240211	保育実習指導Ⅰ-①	◎	1	演習	240145	保育実習Ⅰ-①	◎	2	実習	240209	幼児教育演習Ⅱ	◎	2	演習	240186	保育心理演習	◎	2	演習			
⑧	240203	地域づくりかえ学	◎	1	講義	240204	岡山コミュニケーション論	◎	1	演習	240002	職業選択と自己実現	◎	1	演習	240187	音楽表現演習	◎	2	演習	必修・選択必修		
	240013	情報処理Ⅰ	◎	1	演習	240011	生涯スポーツ実技	◎	1	実技	240243	造形表現演習	◎	2	演習	240210	幼児体育演習	◎	2	演習			
⑨	240013	情報処理Ⅰ	◎	1	演習	240192	基礎英語	◎	1	演習	240007	英語コミュニケーション	◎	1	演習	240153	保育・教職実践演習(幼稚園)	◎	2	演習	必修・選択必修		
	240013	情報処理Ⅰ	◎	1	演習	240192	基礎英語	◎	1	演習	240010	スポーツ理論	◎	2	講義	240009	日本国憲法	◎	2	講義			
総合科目																							62
⑦	専門科目											専門科目											62
⑧	人間と現代の理解											人間と現代の理解											2
⑨	生涯学習力											生涯学習力											2
⑩	コミュニケーション											コミュニケーション											2
総合科目																							8
合計																							70

(注意) ①卒業には、◎印の全科目(30単位)を含め、■印の科目より6単位以上、★印の科目より3単位以上を修得し、計70単位以上の単位認定が必要です。  
 ②保育士の資格を取得するためには、●印の全科目(62単位)に加え、○印の科目より9単位以上、△印の科目より3単位以上の単位認定が必要です。  
 ただし、保育実習Ⅱ(2単位)または保育実習Ⅲ(2単位)および保育実習指導Ⅱ(1単位)または保育実習指導Ⅲ(1単位)を含むこと。  
 ③幼稚園教諭二種免許の取得には、「幼稚園教諭」欄の●印の科目すべての単位認定が必要です。



2022年度入学生 履修系統図 幼児教育学科



教育課程の概要

※上記の科目以外に、所定の手続きを経て、大学コンソーシアム富山等で開講する単位互換科目等を履修することができます。



## 国際観光学科の教育

### 教育目的

福祉の精神を基盤として、人権を尊重する高い倫理観を有し、人々の幸せのために、観光実務や観光サービスの分野で人を支援するための知識と基本的技術、語学力を活用し、地域の人々や関連職種と連携してインバウンドに対応し、地域創生に寄与できる人材を育成することを目的とする。

### 学習教育目標

A 知識・理解力	知識を体系的に理解するとともに、学んだ知識をつないでいくことができる。
B 専門的技術	社会貢献・自己実現に技術が活用できる。
C 論理的思考力	情報や知識を複眼的、論理的に分析し、表現できる。
D 問題解決力	問題を同定し、解決に必要な情報を収集・分析・整理し、その問題を確実に解決できる。
E 自己管理能力	自らを律して行動できる。
F チームワーク・リーダーシップ	他者と協調・協働して行動できる。また、他者に方向性を示し、目標の実現のために動員できる。
G 倫理観	自己の良心と社会の規範やルールに従って行動できる。
H コミュニケーション力	言語や身体を用いて自己・他者の理解を深めるコミュニケーションができる。

### 学科・専攻学習教育目標

A①国際観光の基礎的な理解	国際観光に関する基礎的な知識、技術について理解している。
②歴史や文化の理解	国内外の歴史や文化を理解し、観光実務や観光サービスの分野で活用できる。
B 国際観光の専門職としての実践力	インバウンド顧客の感動実現のため、地域に貢献できる体験型観光商品や滞在型観光サービスの企画、開発を行う。
C 論理的能力	高いマーケティング力、イノベーション力を用いた事業性、継続性の高い実践ができる。
D 問題の分析や提言	地域のニーズに合わせて問題の分析や、提言、解決を図る。
E 地域の課題を自ら発見	広い視野で地域創生の課題を自ら発見し、自身の考えで解決に向けてやり遂げる。
F 関連職種との連携	専門職としての高い知識を活用、提言をしながら、効果的な関連職種と連携し、主体的に問題解決をする。
G 高い倫理観	人権を尊重し、公正平等な高い倫理観を持つ。
H①地域社会と関わる	地域創生のための問題解決に向けて、地域社会と温かい関わりをもつ。
②高度な英語力	様々な実践現場においてより高度な英語を用いたコミュニケーションを図る。

### 自己形成を進める行動目標10項目(国際観光学科福短マトリックス)

- 1 「私」の経験をもとに考える
- 2 状況や関係を把握して考える
- 3 もう一人の「私」を立ち上げ考える
- 4 「私」宣言をつくる
- 5 自己・他者を理解しコミュニケーションする
- 6 観光に関わり知識・技術を習得する
- 7 他者に向けて発信する
- 8 「ひと・こと・もの」に働きかける「私」になる
- 9 観光に関わる専門性を発揮する
- 10 観光で地域社会に資する「私」になる

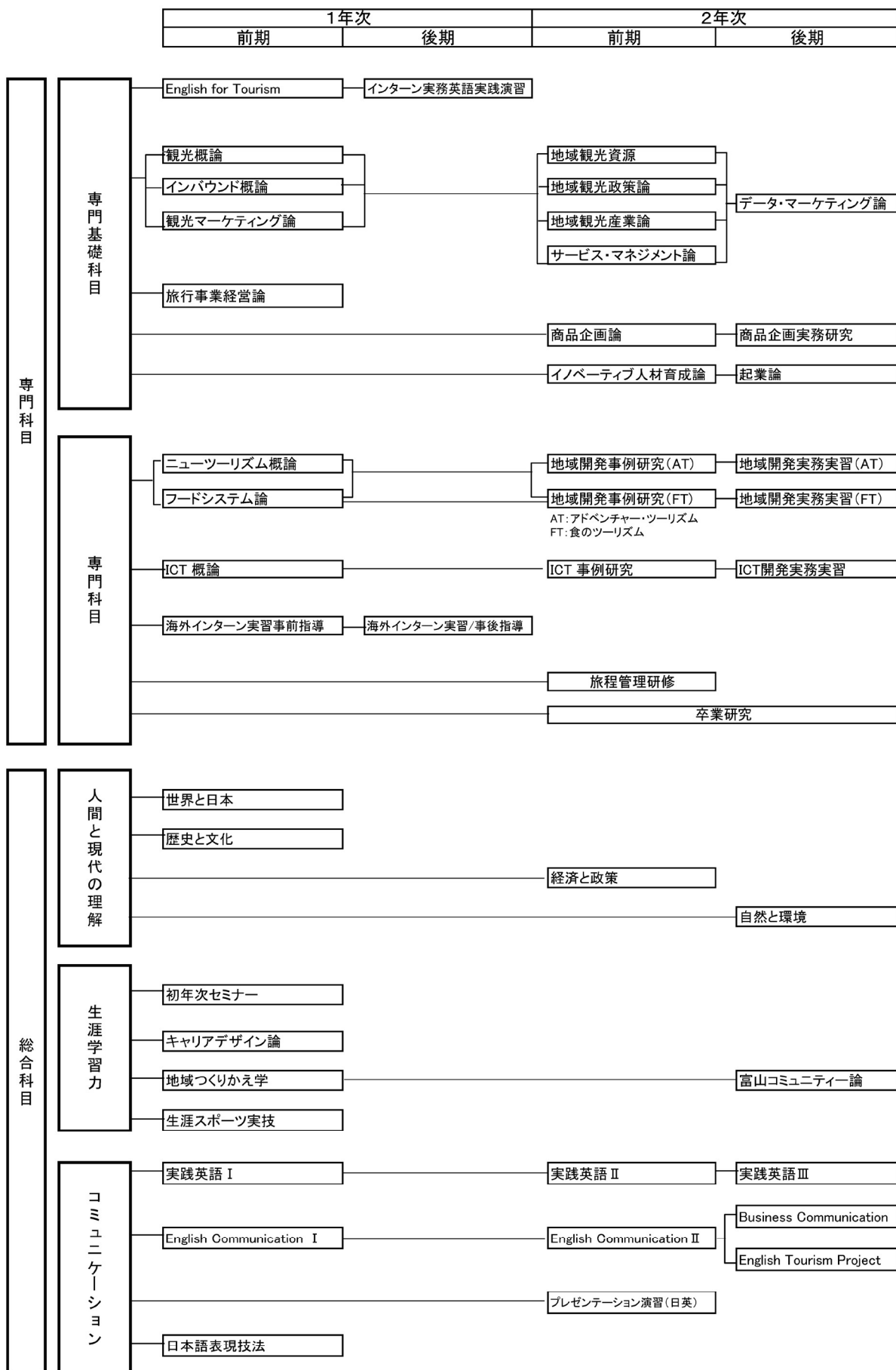
※「学習教育目標(A～H)」と「自己形成を進める行動目標(1～10)」を組み合わせることで各授業科目の到達目標を設定する。

履修科目一覧

国際観光学科 (2022年度 入学生)

配当年次 開講時期	1年次						2年次						卒業要件 必要単位			
	前期			後期			前期			後期						
	コード	開講科目名	選必修 単位数	授業形態	コード	開講科目名	選必修 単位数	授業形態	コード	開講科目名	選必修 単位数	授業形態				
① 専門基礎科目	250123	English for Tourism	必	演習 1	250114	インターン実務英語実習	必	演習 1	250015	地域観光資源	必	講義 2	250112	起業論	選	講義 2
	250103	観光概論	必	講義 2					250116	地域観光政策論	必	講義 2	250119	商品企画実務研究	選	講義 2
	250104	観光マーケティング論	必	講義 2					250117	地域観光産業論	選	講義 2	250121	データマーケティング論	選	講義 2
	250105	インバウンド概論	必	講義 2					250118	商品企画論	必	講義 2				
	250106	旅行事業経営論	必	講義 2					250120	イノベーション人材育成論	選	講義 2				
				必	講義 2				250122	サービス・マネジメント論	選	講義 2				
② 専門科目	250201	ニューツーリズム概論	必	講義 2	250214	海外インターン実習	必	実習 ε	250217	ICT事例研究	必	講義 2	250218	ICT開発実務演習	必	演習 2
	250216	ICT概論	必	講義 2	250215	海外インターン実習事後指導	必	講義 1	250219	地域開発事例研究(AT)	選必修	講義 2	250221	地域開発実務演習(AT)	選必修	演習 2
	250213	海外インターン実習事前指導	必	講義 1					250220	地域開発事例研究(FT)	選必修	講義 2	250222	地域開発実務演習(FT)	選必修	演習 2
	250223	フードシステム論	選	演習 2					250212	卒業研究	必	演習 (3単位)	250212	卒業研究	必	演習 (50単位)
③ 人間と現代の理解	250001	世界と日本	選	講義 1					250003	経済と政策	選	講義 1	250005	自然と環境	選	講義 1
	250002	歴史と文化	選	講義 1												
④ 生涯学習力	250007	初年次セミナー	必	講義 1									250010	雷山コミュニケーション論	必	演習 1
	250022	キャリアデザイン論	必	講義 1												
	250009	地域づくりかえ学	必	講義 1												
	250011	生涯スポーツ実技	選	講義 1												
⑤ コミュニケーション	250012	実践英語 I	必	演習 1					250013	実践英語 II	必	演習 1	250014	実践英語 III	必	演習 1
	250023	English Communication I	必	演習 3					250024	English Communication II	必	演習 2	250025	Business Communication	必	演習 1
	250021	日本語表現技法	必	演習 1					250026	プレゼンテーション演習(日英)	選	演習 1	250027	English Tourism Project	選	演習 1
総計																62

2022年度入学生 履修系統図 国際観光学科



教育課程の概要

※上記の科目以外に、所定の手続きを経て、大学コンソーシアム富山等で開講する単位互換科目等を履修することができます。

# 履修科目一覧

## ■専攻科看護学専攻 (2022年度 入学生)

配当年次 開講時期	1年次										了 要件 必要 単 位	
	前期					後期						
区分	コード	開講科目名	選	修 数	位 単	形 業	コード	開講科目名	選	修 数	位 単	形 業
① 専門基礎強化科目	260103	看護における統計学の基礎	選	2		講義	260101	心理検査法	選	2		講義
	260104	臨床美術	選	2		演習	260102	教育心理学	選	2		講義
							260105	看護ケアに生かす情報通信技術	選	1		講義
② 専門性強化科目	260202	地域包括ケア論	選	2		講義	260201	チームケア論	選	2		講義
	260203	認知症ケア論	選	2		講義						
	260204	看護理論研究	選	2		講義						
	260205	看護技術専門演習	選	2		演習						
	260206	臨地実践研修	必	通年		実習	260206	臨地実践研修	必	10		実習
	260207	看護実践研究	必	通年		演習	260207	看護実践研究	必	5		演習
総合計												31

※修了要件:必修15単位+選択16単位以上(専門性強化科目から6単位以上を含む)=31単位以上